

平成28年度 戦略的基盤技術高度化支援事業(サポイン)に2事業が採択

～財団と(株)伏見製薬所が角質層内セラミドの増加作用を有する合成カエデタンニンの低コスト大量生産技術を共同開発～
～財団と(株)メドレックスがバイオ医薬品の経皮吸収を可能にする粘着テープ化技術を共同開発～

戦略的基盤技術高度化支援事業(サポーティングインダストリー)

わが国製造業の国際競争力強化と新たな事業の創出を目指し、中小企業・小規模事業者によるものづくり基盤技術(12技術分野)の向上につながる研究開発、その事業化に向けた取組みを支援することを目的とし、製品化につながる可能性の高い研究開発、試作品開発等及び販路開拓への取組みを一貫して支援するものです。

※ものづくり基盤技術(12技術分野):デザイン開発/情報処理/精密加工/製造環境/接合・実装/立体造形/表面処理/機械制御/複合・新機能材料/材料製造プロセス/バイオ/測定計測

平成28年度事業に採択!

今年度は4月15日～6月9日まで公募が実施され、当財団からは一般型で提案した2件が採択されました。全国では、一般型で287件の申請があった中から113件(四国は2件)が採択されました。

採 択 案 件

研究テーマ	内 容	基盤技術	実施体制
角質層内セラミドの増加作用を有する合成カエデタンニンの低コスト大量生産技術の開発	国内外の化粧品・健康産業では、保湿効果や皮膚のバリア機能を向上させる素材としてセラミドが注目され、関連商品が多く流通していますが、生体適合性やコストが高いなどの課題があります。そこで、生体適合性が高く、角質層内セラミドの分解を効果的に抑制させる作用を有する合成カエデタンニンを低コストで大量生産する技術を開発します。	製造プロセス	(公財)かがわ産業支援財団 株式会社伏見製薬所 国立大学法人富山大学
バイオ医薬品の経皮吸収を可能にする粘着テープ化技術の開発	注射でしか投与できないバイオ医薬品は、患者の苦痛や負担が大きいという問題があります。このため、バイオ医薬品のような高分子化合物であっても経皮吸収を可能とし、粘着テープによる投与を実現するため、バイオ医薬品の粘着テープ化技術を開発します。	接合	(公財)かがわ産業支援財団 株式会社メドレックス 国立大学法人徳島大学

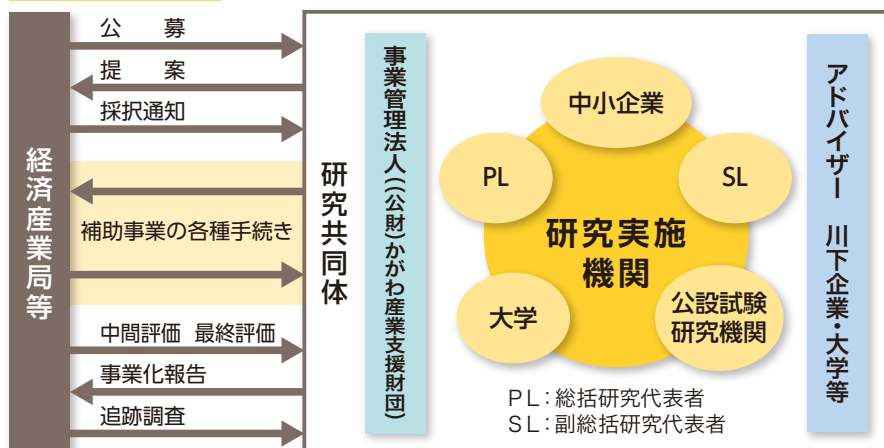
次年度以降の提案の相談について

同補助事業は、通常毎年4月頃に公募が行われます。高度な技術開発を前提とし、新規性や具体的な効果等が厳密に審査されるため、採択されるには提案書の作成等に十分な準備を必要とします。

当財団では常時相談に応じています。本事業への提案を検討されている企業・大学・公設試験研究機関の方は、お早めにご連絡ください。本事業の平成28年度公募要領では次のとおりでした。

補助事業期間	2年度又は3年度
補 助 金 額	補助事業あたり、初年度4,500万円以下(定額部分:1,500万円以下) 2年度目:初年度の補助金交付決定額の2/3以内(定額部分:1,000万円以内) 3年度目:初年度の補助金交付決定額の1/2以内(定額部分:750万円以内)
補 助 率	大学・公設試験等の補助対象経費:定額 上記以外の補助対象経費:2/3以内
提 案 要 件	「中小企業のものづくり基盤技術の高度化に関する法律」の認定を受けたものづくり中小企業・小規模事業者を含む共同体であること。

事業スキーム図



申請までの手順

- 1) 研究内容が公募内容に合致しているか相談
- 2) 研究共同体の構築
- 3) 提案書等の作成
- 4) 提案書等の内容精査
- 5) 提案書提出(6月ごろ)

必要期間: 2ヶ月～4ヶ月(長くとった方がよい)

提案後～交付決定までの流れ

- 1) 全国採択委員会による書面審査
- 2) 各地方経済産業局によるヒアリング審査
- 3) 審査結果の通知(プレス発表)
- 4) 交付申請書の作成
- 5) 交付決定→研究スタート(9月ごろ)

必要期間: 3ヶ月～4ヶ月程度

申込・お問い合わせ先

公益財団法人かがわ産業支援財団 技術振興部 産学官連携推進課
高松市林町2217-16 FROM香川1F TEL.087-840-0338 FAX.087-864-6303